





恭賀新年

新年快樂

中国情報 (INFORMATION CHINA)

2010年1月号

発行：国際ビジネス協同組合

## 新年、明けましておめでとうございます。

年末年始も終わり新年が始まりました。

日本は新暦の新正月ですが、中国では三が日のみ休みです。

中国の正月は『春節』と言われ、今年は2月14日が正月で2月13日から2月24日前後までの約10日余りが休日になるようです。

春節には、陰暦の新年で玄関等の戸口に『福』や『春』などの縁起の良い紙を張り、爆竹を鳴らし日本の年始回りと同じように親戚や友人、近所を訪ねお祝いをする習慣があります。最も大都会では危険なため爆竹や花火が禁止されている所もあるそうです。

祝い事に付き物なのは『お祝い袋』ですが、これを『紅包』と言いその名の通り赤い袋です。日本と同じく中国でもお年玉の習慣があり、この紅包にお金を入れ『恭喜發財(財をなすという意味)』などと書いて渡します。

さて前年に引き続き、日本人と中国人の習慣について書いていきます。

忘年会や新年会などのシーズンは、食べたり飲んだりする機会が多くなります。

中国でも同じく、行事が有る度に食事や宴会をします。

日本では飲み食いした後のお会計は割り勘が一般的です。(特に若い人達の間では『割り勘』の習慣が多いように思います。)

ところが中国では『割り勘』という概念がなく、会計は誰か一人が支払います。

一般的には上座に座っている人がその場の御代を精算します。これも中国人の「面子」を大事にする事の表れの一つです。また友達同士が食事に行って何回も払わないと、友達として付き合いづらくなるそうです。

中国の宴会では、仲間同士で乾杯する習慣が多く、「白酒(パイチュウ)」を小さなグラスで一気飲みします。白酒の種類も様々ですが、アルコール度数は20度から高いものでは70度位までであるため大抵の人はすぐに酔っ払ってしまいます。

**しかし、ここで気をつけないといけないことがあります。**

日本では『酒の席だから』と許されることが、中国では酒癖の悪いのは『酒徳不雅(信用をなくすという意味)』とされます。特に日本では許されるはずの酒の席での卑猥なジョークなどでも、中国では馬鹿扱いされてしまうのです。お気をつけ下さい。



# 恭賀新年



# 新年快樂

## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

中国でも食習慣は年々変わってきていますが、ビールなども含め飲み物は夏でも常温で飲み、冷たいものはすぐにお腹を壊すと考えています。

また中国では元来、生ものを食べる習慣がありませんが、これは『食べ物は生で食べるのは貧乏人である』との考えがあり、生ものは食中毒を起こす原因であることから始まった習慣でもあります。

日本人が食べない物の中に、「香菜(シャンサイ)」「ドクダミ(十薬)」があります。これらは色んな料理に入っており、この独特の匂いが中国らしい匂いだという人もいます。

匂いの強いこの野菜の効能は、日本の刺身についているワサビと同じような殺菌作用があると聞いています。なるほど中国 4000 年の知恵というわけです。

### 食習慣の違い

現地の人たちと食事をする機会があったときの話です。運ばれてきた料理と皿の量の多さに驚きました。この時、普通の日本人ならこう考えるでしょう。

「招待を受けたのだから、料理は全部食べるのが礼儀だ。しかし困ったことに量が多すぎる…」

中国人:(主賓に座っている人)「さあ、食べてください」

日本人:「こんな量は食べきれないですよ」

中国人:(涼しい顔をして)「そう? 大丈夫ですよ」

訳が分からないまま食べ始めましたが、最後は案の定食べ残してしまい、食べ残しを目の前に困っていた時…、

中国人:「お勘定してください」とウエイトレスに言いました。

それと同時に「外卖(ワイマイ)」と伝えます。

日本人:「外卖」って何?

これは「テイクアウト」の意味で、「残った食事を持って帰る」ことでした。

中国では、『お客様には食べきれないほど多くの料理を出すのが礼儀』であるという習慣があります。つまり『少しの食事ではお客様に失礼だ』と考えるのです。

しかし、食事を食べ残したままでは中国人の合理性から許されない。だから、「外卖」なのです。

私は無理をして料理を全部食べる必要は無かったわけです…。



恭賀新年

新年快樂

## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

### 『儲けた者が勝ち』という主義

中国国内の内陸部を移動する際は高速道路を使うことが多々あります。移動中、道路の脇を見ているといつも綺麗に整備されています。我々日本人は、中国では公共の場が汚いものだというイメージがありますが、高速道路に限ってはゴミ収集車でも通ったかのように綺麗に保たれています。実はこれは竹箒で道路を掃いている人がいるのです。まさに日本では考えられないことです。

考えられないことと言えば、中国の交通事情です。

信号無視や逆走は日常茶飯事、何故このような危険なことをするのか日本人には理解ができません。

中国人の考え方の一つに、『結果が大切で途中は全く考慮しない』という傾向があります。また全ての物事が自己責任で行動しています。言い換えるなら、中国は究極の新資本主義社会で『何をやっても儲けたら勝者だ』という意識が旺盛です。

悪い言葉で言えば、『勝つためには、騙しても何をしても構わない。全て自己責任である』というのが現在の中国なのかもしれません。

### 【投稿募集します！】

中国に関する情報、ご意見、相談、自慢話等々、どんな内容でも結構です。  
貴方からのご意見、ご投稿お待ちしております。匿名やペンネームでも OK です。  
組合スタッフのブログ：<http://ibia.blog6.fc2.com/> コツコツ更新中！